

官民連携新技術研究開発事業 新技術概要書

本概要書作成年月

2013年1月16日

1. 新技術名	エコセメントによる農道・ため池等の地盤改良技術			
2. 開発会社	太平洋セメント株式会社			
3. 資料請求先	会社名	太平洋セメント株式会社		
	住所	東京都港区台場2-3-5台場ガーデンシティビル		
	担当課	環境事業部 営業企画グループ	担当者	岩川 博章
	電話	03-5531-7417	FAX	03-5531-7608
	ホームページ	<a href="http://www.taiheivo-cement.co.jp">http://www.taiheivo-cement.co.jp</a>		
4. 工種区分	大分類		小分類	
	3・農道工		301. 農道(道路)	
	9. ため池			
	19. 土壌改良			
5. 新技術の概要	<p>エコセメントは都市ごみ焼却灰を原料としながらも、重金属やダイオキシンなどの有害物質を分解・除去しかつ有用な成分のみをセメント主要成分として再利用した環境配慮型セメントであり、廃棄物中に多く含まれるアルミナ成分に由来する水硬性鉱物(カルシウムアルミネート)の効果により、農地やため池に多いとされる有機質土あるいはヘドロなどの軟弱な土質の改良において、強度発現性が良く、添加量を少なくできる可能性からコスト削減効果が期待できる。</p>			
6. 適用範囲(留意点)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコセメント固化材は、エコセメント単味ではなく使用する土壌との相性及び要求される目標強度達成のため他の基材と混合して使用される。</li> <li>・エコセメント供給エリアは、関東地域に限定され、生産数量も千葉・東京の2工場を合わせても20万t/y程度である。</li> </ul>			

7. 従来技術との比較		新技術	比較する従来技術 (当初の工法・標準案)	比較の根拠
概要図				—
工法名		エコセメントによる土壌改良	高炉セメントによる土壌改良	
経済性(直接工事費)		従来品と同程度		
工程		従来品と同程度		
品質		従来品と同程度		
安全性		従来品と同程度		
施工性		従来品と同程度		
周辺環境への影響		従来品と同程度		
8. 特許				
9. 実用新案				
10. 実績	農水省	なし		
	その他	なし		
11. 備考				